

## 「今思うこと」

東光寺住職  
渋谷俊成



同苦の生き方であり、全ての人や物との間に垣根を作らない和合の生き方です。」

色々なことから人は少なからず不安や恐れを抱いていると思います。だからこそお互いが支えあい、助け合うことで自分ではできない事へも立ち向かって行けるのだと

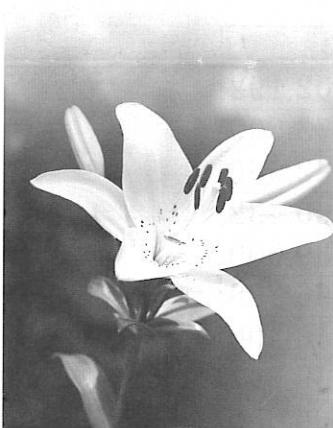
思います。檀信徒の皆様と共に皆さんの安心できる東光寺となるよう精進していきたいと思います。

合掌

檀信徒の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年も早いもので半年が過ぎましたが、色々なことがありました。熊本地震に被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申しあげます。

本年度の曹洞宗管長猊下の言葉に四摺法の同事についてこうおっしゃっております、

「いかなる水も拒まない海の姿が同事です。一人一人の悲しみや苦しみを受け止めあい支えあう同悲



**東光寺報**

●編集・発行  
曹洞宗 東光寺  
〒359-0012  
所沢市坂之下383番地  
TEL/04-2944-3531  
FAX/04-2945-2408

## 東光寺の近況

檀徒会会长  
内藤厚嘉



寺役員として、多大なるご尽力を頂きました、また後進の役員にもご指導をいただきました、どうぞ、安らかにおやすみください。ありがとうございました。

新しく役員になられた方をご紹介いたします。坂之下上組より、内田浩様、亀ヶ谷より、木下友治様が決まりました。今後ともご指導ご協力をお願いいいたします。

尚、役員の構成は、別記のとおりでございます。

また、こころあらたにし東光寺護持の為一丸となつて邁進してまいります。

境内に於いて、住職の新居を建設しております。また景観と、安全には充分配慮して行いますのでご協力をお願ひします。

長期予報によりますと今年は、猛暑とのこと、どうぞご自愛頂きます様お願いいたします終わりにさせていただきます。

昨年九月、副会長の金子弘様が逝去されました。また十二月には、前会長内田久雄様がご逝去されました。両名には、長い間東光